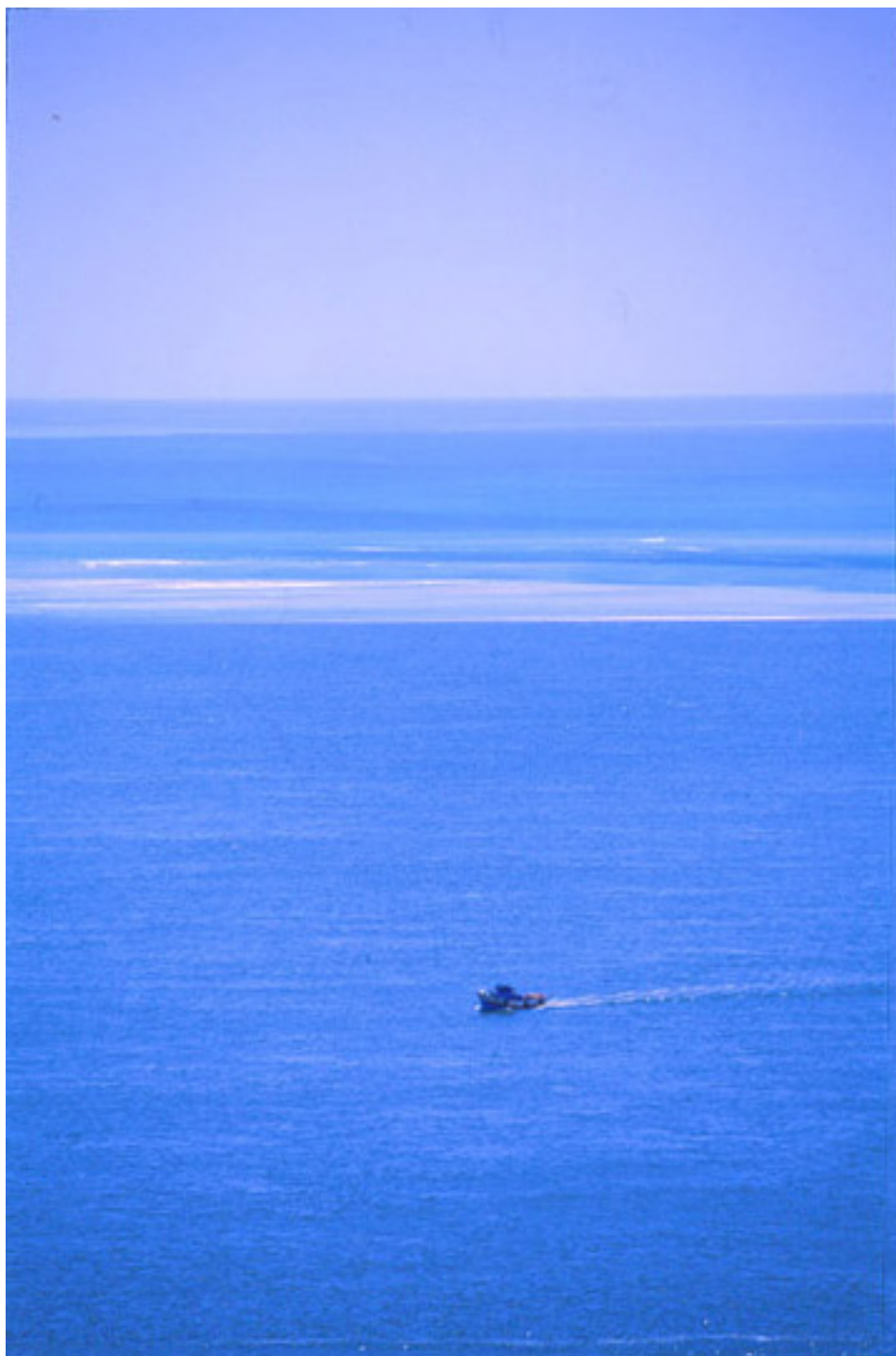


**迎古夢旅 4579 : イベリア半島・心を整える P118**



お盆。ふと、思い出したもので、割り込み、発信させていただいた。

まさか、天国で、欧州日記が、ネット上に発信されるとは、思わなかっただろう。

少し前までは、書道も見事だったが、年齢を経て、90歳前には字を書くのに、苦戦していた。

晩年、親父殿の家を訪ねると、机に向かって、いろいろ書いていた、背中を思い出す。

8月15日、週末の土曜日。 体と心と呼吸を整えて、来週に備える。

光陰矢の如し。環境や状況に気を使い、厳しく、騒がしいだけに、ストレスを感じがち。

8月も半分経過。自ら窮地を招かないように、と我が身に言い聞かす日常。

食事づくりに、悪戦苦闘。3蜜を避けて、取材・画像記録と、適度に太陽を浴びるのが日課。

結果として、迎古夢旅や、心模様の材料や素材が得られる。出来る時に、実践。

ひとり旅の途上でもしかり。この長期の旅を、何よりも、大過なく、

しかし、結果として、成果が上がると嬉しいのだが・・・ 海は、何も話さないが、

自問自答して、前向きに、プラス思考を心がけたいもの。

旅は、気づきと発見の繰り返し。まして、ひとり旅。緊張と弛緩の繰り返しでもある。

旅と人生。今週も、大過なく過ごせたことが、何よりの収穫。

仕事をしている方が、心が落ち着く性分。

来週の目標 一十百千万。作戦を立てて、頑張りたい。表向きと本音が同居。

上手にサボるのも、心を整える一方法。美味しい珈琲タイム・・・

それぞれの時間の使い方。自由がある身。置かれている環境や状況もいろいろ。時代背景も。

京都も暑い。難敵に負けないように、お互いに気をつけて。



テロルハットとわが国で死なば影



親父殿の欧州の旅。空港で見送った。当時としては、素晴らしいチャンス。

その後、私自身、海外への関心が強くなったのは言うまでもない。